

**シンポジウム：****「建築空間における快適性と知的生産性****～学びの空間における学習効率の向上を目指して」**

主催：（一社）日本建築学会近畿支部 空気環境部会

共催：（一財）大阪建築技術協会

協賛：（公社）空気調和・衛生工学会 近畿支部

学校建築などを対象として、教室内環境の快適性と学習効率に焦点を当て、教室内環境のあり方、自然エネルギーを利用したパッシブな制御手法などに関する学術・技術の最前線について、各分野の第一線の研究者が解説を行うとともに、今後の技術展開についての展望を語るシンポジウムです。産官学から多くの方々のご出席を期待しています。

1. 開催日時： 11月8日（金）13:00-17:00
2. 会場： ヴィアール大阪（大阪市中央区安土町3-1-3）
3. 定員： 150人
4. 参加費： 無料
5. プログラム：

司会：崔ナレ（大阪大学）

・・・山中 俊夫（大阪大学）

## (1) 主旨説明（13:00-13:05）

## 第1部 学校環境と人間（13:05-14:25）

## 「小中学校の空間・環境計画が児童生徒の健康と学習効率に与える影響」

・・・伊香賀 俊治（慶應義塾大学）

全国各地の教育委員会、小中学校のご協力を得て、研究室で実施してきた総計約30校・3000人の環境測定、身体活動量測定、健康と学習効率に関する質問紙調査の分析結果の概要を紹介する。

## 「耳の育て方 いつでもどこでも音はある」

・・・土田 義郎（金沢工業大学）

音環境に関する配慮は設計時には見落とされがちな点の一つである。ここでは、幼稚園で実際に生じている問題の事例を示すとともに、基礎的な環境教育としてどのようにすれば音を聴きとる態度を育成できるかについて論じる。

## 「学校建築における屋外空間」

・・・坂口 武司（(株)竹中工務店）

学校建築の、自然の成り行きに委ねられた屋外コミュニティスペースにおける環境特性と生徒の心理、行動を明らかにし、魅力あるコミュニティスペース創造のための建築環境デザイン上の手がかりを考える。

## 第2部 学校建築と環境制御技術（14:50-16:10）

## 「自然共生建築の読み方・考え方」

・・・宿谷 昌則（LEXSdesign 研究室）

建築内部の空間は、外在する自然と内在する自然とに挟まれて存在します。外在する自然とは地域・地球・宇宙の自然、内在する自然とは人の身体のうちにある自然。これらの関係性を紐解いていくと、創出すべき建築環境の姿・形が浮き彫りになって見えてきます。これまでの研究がどんな浮き彫りを可能としたか。その一端をお話します。

## 「においとかおり」

・・・光田 恵（大同大学）

授業や食事が同じ空間（教室）で行われる学校における「におい・かおりの制御」について考えるための基礎資料として、改定された日本建築学会臭気規準や年齢別の嗅覚特性、食の「おいしさ」には環境中のにおい・かおりも深く関わっていることなどを紹介する。

## 「学校建築の自然換気手法」

・・・山中 俊夫（大阪大学）

学校建築の教室や教員室・ゼミ室等で自然換気を導入した例や、筆者が関わった高等学校のエコ改修事例を紹介し、学校建築での自然換気の有効性と将来性について考える。

## (4) ディスカッション（16:20-17:00）

司会：小林知広（大阪大学）

## 6. 参加申込み：

氏名、所属、メールアドレス、所属学会等を記入の上、以下宛メールで申し込んで下さい。

（一財）大阪建築技術協会 経営戦略室 中尾 諒介 宛

E-mail：[r-nakao@kengi-osaka.or.jp](mailto:r-nakao@kengi-osaka.or.jp)（TEL：06-6636-1777）

以上